

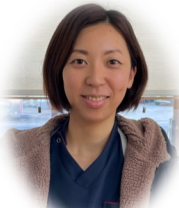
新入職員紹介

白濱 萌恵 理学療法士



12月から訪問看護ステーションたちばなでお世話になっております白濱と申します。今まで、福岡県北九州市の回復期病院やデイサービスで勤務していました。長崎に住むのも、訪問リハビリを行うのも初めてですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

北岡 伸江 理学療法士



昨年の3月より、訪問看護ステーションたちばなでお世話になることになりました。理学療法士の北岡です。皆様のより良い生活のために一生懸命頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

北部 なめし ほくよう



山口里美



熊川ひとみ



大峰麗樹



石垣富美子



桐山陸



山口美千子



横田安幸



宮崎真奈美

東部 たちばな・やがみ



荒川紗穂



寺田真佐子



宮島こなつ



新人職員として北部なめしに4名、ほくように4名。東部たちばなに1名、やがみに1名の職員が新しい仲間として入職しました。障害をもった子供達と接することが初めてな職員が多いかもしれませんが、日々の生活では子供達に対して、笑顔を絶やさずに接し、日々精進し頑張っていきたいと新人職員全員が思っています。また皆様には不慣れな点から迷惑をかけることもあると思われかもしれませんがどうか宜しくお願い致します。

編集後記

久しぶりのたちばな誌です。皆様元気にお過ごしでしょうか。

今回より新たにたちばな誌を製作させていただき横田安幸と申します。まだまだ未熟者故編集内容が稚拙なことがあると思いますが精一杯やらせて頂こうと思っております。どうか宜しくお願い致します。

ほくよう 横田安幸

※ 本誌に使用している写真は、契約時に許諾を頂いた利用者様の写真を掲載しております。

令和3年1月
たちばな誌
49号

たちばな誌

総合療育リハ・サービス

〒 851-0133 長崎市矢上町31番14号
 ☎ 095-838-7303
 F A X 095-838-7304
 E-mail tachibana.7303@ryoukuriha.com
 訪問看護 095-865-7334
 相談支援事業所 095-838-7305
 たちばな・やがみ 095-838-7306
 うつつがわ 095-838-8677
 なめし 095-855-1522
 ほくよう 095-814-6100
 発行責任者 山田 星三
 U R L http://www.ryoukuriha.com/

代表挨拶

コロナ禍の時代をいかに生き抜いていくか？

新型コロナウイルス(COVID-19)の蔓延が始まって早1年が経とうとしています。人から人へ感染していきますので、人が動けば動くほどに感染が広まっていくという訳です。このグローバルな世界になった現代社会をあざ笑うかのような立ち振舞いのウイルス(変異したウイルス)達です。

人類は今迄、さまざまな病原菌やウイルスに立ち向かって危機を乗り越えて来ました。共存してきました。是非早く、抗ウイルスワクチンが世の中に出廻りパンデミックが終息に向かうことを願うばかりです。そんな中であって私達の事業所(看護ステーション、5つの児童デイサービス、相談支援事業所等)は、必要とする利用者様達のためにしっかり感染防止に努めてつつサービス提供を継続すべく努力して参りたいと存じます。中長期的には充実した生活介護また、グループホームの開設等を目指して頑張っていきたいとも思います。どうぞご理解ご協力を心からお願いする所存です。 - 2021年(令和3年)の年頭に当たってのご挨拶 -

山田星三

「長崎市 東総合事務所 地域福祉課」の紹介

以前は、中央保健所、北保健所に保健師さんや助産師さん栄養士さんがいて地域のお年寄りや妊産婦、母子の健康や育児についてアドバイスしてくれたり、具体的な支援を行っていましたが現在は、総合事務所に待機して担当地区の保健師さんが中心になってお年寄りから母子の方々までの支援をなさって下さるようになったそうです。東長崎の場合は支所の中「ニコニコセンター」に相談をして具体的なものは東総合事務所に繋いで下さるそうです。こんな中、私達の事業所もこの行政のシステムを理解して医療・福祉・教育等の縦横連携を密にして地域の皆様方に役立つ事業所にして生きたいと思っております。

うつつがわで遊ぼう

『うつつがわで遊ぼう』現川の自然や畑を活用し生活や心が豊かになるサークルです。農法は有機農法、自然農法を目指します。職員や利用者様とご家族、ボランティアの方と始めたいと思っております。『うつつがわ』の畑と一緒に耕したり、庭や小川で遊んでみませんか？土いじりは、心身の健康維持・増進や、食育などにもとても有益ですよ。興味のある方は、毎日曜日の午前中から午後にかけて実施します。(昼食を含みます。)

多機能型事業所 たちばな



新年あけましておめでとうございます。

2020年は、コロナで始まり、コロナで終わりましたが、新しい生活様式でもたちばなの子どもたちは、元気いっぱい、楽しく過ごしています。

3月には、ちょっぴり寂しい別れもありましたが、4月にはフレッシュな荒川紗穂さんも仲間入りし、今では、すっかり子ども達は荒川マジックにかかり、虜になってます。

2021年も明るく楽しいたちばなの仲間たちをよろしくお願いいたします

児童発達支援管理責任者 岩永 恵

多機能型事業所 うつつがわ



あけましておめでとうございます。昨年はコロナウイルスの影響で様々なことが制限され、もどかしさを抱えた一年でしたね。そんな中でもカミングではワンデイキャンプや『うつつがわさるく』等の新たな取り組みを実施したり、からだ探検隊（性教育プログラム）も更なるステップを踏み出しました。今年一年も子ども達と一緒に成長していきたいと思えます。

児童発達支援管理責任者 萩田 優一

多機能型事業所 やがみ



昨年は外出等が制限されるなか、初詣にはじまり、夏まつり・ミニコンサート・ミニ運動会などいろいろな楽しいことを企画しました。室内でもみんな元気いっぱいで、毎日賑やかに過ごしました。「笑う門には福来る」今年もたくさん笑い、元気なやがみで頑張ります。本年もよろしくお願いいたします。

児童発達支援管理責任者 増丸 千代香

多機能型事業所 なめし・ほくよう



新年あけましておめでとうございます。昨年中は、新しい生活様式を取り入れた生活となり、多くの行事や外出活動を中止した年でした。しかし、ご利用児は元気いっぱい大きな笑顔をたくさんみせてくださいました！今年も、ご利用児のたくさんの元気、たくさんの笑顔があふれる事業所となるよう、職員一同努めてまいります。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

施設長 森山 佳代

訪問看護ステーション

明けましておめでとうございます。旧年中は、新型コロナウイルスの影響の中、皆様には沢山のご協力とご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスにより、全世界がこれまでに無い危機的状況に追い込まれました。ワクチンも、日本では春頃の接種になるだろうと報道されていますが、まだまだ、余談を許さない状況は続く予測されます。十分な感染対策を行い、ご利用者様宅へ訪問させていただきますが、長崎県の感染状況により、さらにガウンや手袋などの防具着用となることも考えられます。利用者様も不安やご心配をおかけすることもあるかと思いますが、なにとぞご協力の程、よろしくお願いいたします。一日も早いコロナの終息を！！

管理者 大岡 佳代

相談支援事業所

指定相談支援事業所たちばな は、平成20年(2008)5月、12年前(県内でも最も早い時期)に設立され現在まで活動をして来ていましたが、この度2名の相談支援員の退職にともない規模を縮小せざるを得なくなりましたが、障がい福祉サービスとして、「計画相談」「地域移行支援」「地域定着支援」「障がい児相談支援」等は相談支援員を配置して継続していく予定です。住み慣れた地域で安心して生活して行けるように必要なサービスを利用できるようにしたり、病院や施設から出て在宅(地域)で安心して生活できるようにお手伝いをさせていただきます。コロナウイルスの騒動により利用者並びにご家族の皆様方にはサービス利用に関して、ご不自由をおかけすることもあるかと思いますが宜しくお願いします。また、以前より福祉サービスの方ではヘルパーステーションの人員が減少して携わってくれるスタッフを探し出すのに大変苦勞している状況が続いています。この状態がいつまで続くか分かりませんが引き続き皆様方のより良い生活が送れるように精一杯の支援をしていきたいと存じます。

管理者 西村 唯史

『たちばな誌』の企画・特集の依頼や投稿の応募について皆様と一緒に、楽しい『たちばな誌』を作っていきたいという思いから“こんな記事を書いてほしい”、“こんな記事を投稿したい”という皆様からの意見を募集しています。アイデアをお持ちの方は、各訪問スタッフやデイサービス職員にお伝えください。心よりご応募お待ちしております。